

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
疾病の成り立ちⅡ	3年次	必修	講義	2単位（30時間）	岡田 純
授 業 概 要					
<p>人体の正常な機能や異常、調節機能が障害されることで起きる病気の状態を理解し、傷害をきたす原因や予防と治療もあわせて学ぶ。特に主要疾患の成因、病態、診断、治療などについて説明できるようになることを目的とする。</p>					
到 達 目 標					
<p>☆病態評価や診断、治療の基本的考え方を学び、主要疾患である神経系疾患、皮膚、運動器、婦人科、小児、感染、免疫、アレルギー疾患等の成因、病態、診断、治療等について説明できるようにする。</p>					
実務経験のある教員					
回	学 習 内 容				担当教員
1	神経疾患(脳血管疾患) 1				岡田 純
2	神経疾患(神経変性疾患) 2				
3	運動系疾患				
4	皮膚疾患				
5	アレルギー疾患				
6	自己免疫膠原病				
7	免疫不全・自己免疫疾患				
8	婦人科疾患				
9	産科科疾患				
10	婦人科疾患				
11	小児科疾患				
12	感染性疾患				
13	中毒性疾患				
14	疾患の治療				
15	加齢と変性				
学 習 方 法					
<p>授業は、必ず予習復習をすること。 基本的には教科書に沿っておこなう。教科書にない内容に関してはPDFで提供する。</p>					
評 価 方 法					
<p>[評価方法] 科目修了試験を中心に評価、月曜試験考慮して総合的に判断し評価する。</p>					
先 修 科 目					
教科書、参考書					
<p>[教科書] 栄養科学 イラストレーティッド 臨床医学 疾病の成り立ち 羊土社</p>					